

近代日本画を築いた巨匠たち

横山大観から平山郁夫まで

2012年

9月1日(土)～10月21日(日)

開館時間 / 10:00～17:00

(最終の入館は16:30まで)

休館日 / 月曜日(※ただし9月17日(月・祝)及び10月8日(月・祝)は開館、翌日の9月18日(火)及び10月9日(火)が休館となります)

観覧料 / 一般1,000円(800円) / 小・中学生500円(400円)

※()内は20名以上の団体料金

*岡崎市内の小中学生は無料

*各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者は無料

■主催:岡崎市美術博物館・中日新聞社

■協力:公益財団法人水野美術館

横山大観代表作
が
「無我」
が
来る!

横山大観
橋本雅邦
川合玉堂
下村観山
菱田春草
上村松園
伊東深水
児玉希望
奥田元宋
高山辰雄
加山又造
平山郁夫



大観
印

水野美術館コレクション名品展

近代日本画を築いた巨匠たち

横山大観から平山郁夫まで

岡崎市美術博物館では、平成24年度企画展として「水野美術館コレクション名品展 近代日本画を築いた巨匠たち—横山大観から平山郁夫まで—」を開催いたします。

明治期、日本美術は大きな変革期を迎えます。明治維新による文明開化のなか、絵画の世界にも西洋化の波が押し寄せました。この状況のなかで、日本美術の衰退を危惧したフェノロサと岡倉天心を中心に、新しい日本画の創造の道が探られました。なかでも、橋本雅邦、横山大観、菱田春草らによる日本美術院の活動はめざましいものがあり、その流れは現在にまで続いています。また、そのなかにおいて、美人画の上村松園、伊東深水、戦後の日本画壇をリードした児玉希望、奥田元宋、高山辰雄、平山郁夫らなど、日本を代表する作家の活動も見逃すことはできません。

この展覧会では、これら近代日本画の流れを、実業家水野正幸氏の蒐集によって平成14年に長野市に開館した水野美術館のコレクションを通して一堂に展覧いたします。横山大観の初期の代表作『無我』をはじめとして、近代日本画を築いた巨匠たちの名品の数々を、心ゆくまでご堪能いただければと思います。

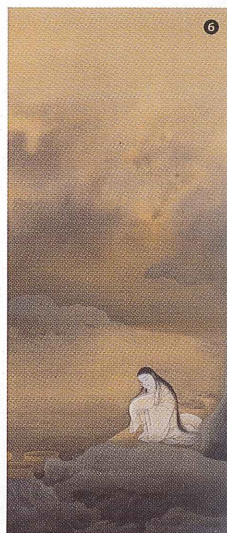
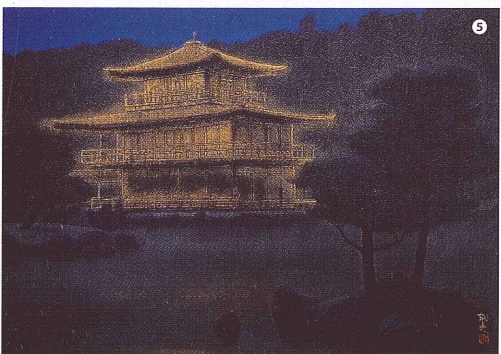


【交通のご案内】

- バス：名鉄東岡崎駅北口バスのりば②番から「中央総合公園」行き乗車、「美術博物館」下車、徒歩3分
*土日祝日はバスのりば①番「中央総合公園」行きのみ
「おかざきエクスプレス」(拠点快速バス)もご利用いただけます。
- お車：東名高速道路「岡崎インター」から約10分

岡崎市美術博物館【マインドスケープ・ミュージアム】

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町字時1番地 岡崎中央総合公園内
Tel.0564-28-5000 Fax.0564-28-5005
<http://www.city.okazaki.aichi.jp/museum/bihaku/top.html>



- 1 横山大観 『不二霊峰』 1937(昭和12)年
- 2 上村松園 『かんざし』 1938(昭和13)年頃
- 3 川合玉堂 『鶴飼』 1951(昭和26)年
- 4 加山又造 『千羽鶴』 1978(昭和53)年

- 5 平山郁夫 『静夜鹿苑寺堂閣』 2004(平成16)年
- 6 菱田春草 『稲田姫香縁』 1899(明治32)年
- 7 橋本雅邦 『白鶴』 1894(明治27)年

関連イベント

【講演会】日本画140年のあゆみ—水野コレクションから見る—

日時/9月23日(日) 午後2時~ 講師/島田康寛氏(神戸市立小磯記念美術館館長・立命館大学大学院教授)
会場/当館1階セミナールーム 定員/70名 先着順(当日午後1時から整理券配布予定)
参加費/無料

【展示説明会】日時/9月16日(日)、10月8日(月・祝) 両日も午後2時より

担当/当館学芸員 参加費/無料(ただし当日の展覧会観覧チケットが必要です)